

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防車両整備事業（屈折はしご付消防ポンプ自動車重点整備）					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		札幌市					
交付金事業実施場所		札幌市東区					
交付金事業の概要		日本消防検定協会が定める「消防用車両の安全基準」に基づき、屈折はしご付消防ポンプ自動車の重点整備（塔本体の歪み修正、塔本体脱着組立、バスケット分解修理、油圧装置整備、アウトリガー分解修理等のオーバーホール）を行います。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【交付金事業に関する主要政策・施策】</p> <p>札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019(令和元年度～令和5年度)</p> <p>政策分野1 暮らし・コミュニティ</p> <p>創造戦略1：地域福祉力創造戦略</p> <p>政策目標1：互いに支え合う地域福祉が息づく街</p> <p>施策3：災害に備えた地域防災体制づくり</p> <p>【目標】</p> <p>出動要請時の災害対応可能率100%(令和2年度)</p> <p>100-(出動不能数÷出動要請数×100)</p>					
事業開始年度	令和2年度	事業終了(予定)年度	令和2年度				
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度	
	災害対応可能率100%	出動要請時の災害対応可能率： 100-(出動不能数÷出動要請数×100)	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100.0%		
	評価年度の設定理由						
	事業実施後、早期に評価を実施するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金の活用により、東消防署苗穂出張所に配備している、屈折はしご付消防ポンプ自動車1台の重点整備を計画どおりに実施することができました。これにより、屈折はしご車・はしご車11台を維持することができ、市民生活の安全、安心を確保することができました。今後とも、災害活動時における安全性の維持や市民生活の安全、安心の確保に大きく寄与することで、地域住民の福祉の向上を図っていく予定です。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和 年度	令和 年度
	屈折はしご付消防ポンプ自動車の整備(台)	活動実績	台	1			
		活動見込	台	1			
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%	
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和 年度	令和 年度	備考		
総事業費		31,342,300					
交付金充当額		19,973,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		19,973,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
屈折はしご付消防ポンプ自動車の点検整備及び分解整備		随意契約		(株)北海道モリタ		31,342,300	
交付金事業の担当課室		消防局総務部総務課					
交付金事業の評価課室		消防局総務部総務課					